



ひたちなか市立佐野中学校長 檜山 知之

「サンドウィッチマンさんと芦田愛菜さんの博士ちゃん」という番組があります。自分が興味や関心を持ったことを貪欲に追究し、造詣を深めた小・中学生が博士となり、サンドさんや芦田さんに授業を行います。歴史や城、電化製品、歌謡曲、工事車両、貨幣、大昔の動物、外国に詳しい博士など、実に様々な博士が登場します。博士たちは、自分で調べて発見したことや分かったことをクイズにして、分かりやすく説明してくれるのですが、皆笑顔で、楽しそうにしている姿がとても印象的です。博士たちは、同じ思いをもった友達や大人、外国の人など、様々な人と関わり、その輪を広げながら、自分の興味や関心をさらに高め、学びを深め、「将来はこうしたい」という強い思いを持っていて、凄いなと思います。博士たちの知識の深さに感心させられると同時に、尊敬の念を抱いています。

私たちが努力したことは、全て報われるとは限らないと思いますが、努力する経験は、私たちが成長するために必要なことだと思います。今は明確な目標や夢が定まっていなくても、日々の学習や運動、芸術などに少しずつ頑張り続けることで、自分に合った目標や夢がいつか見付かるのではないかと思います。

「様々な人と関わる」ことに関しまして、学校では「地域とともにある学校づくり（コミュニティ・スクール）」を進めています。この数年、コロナ禍で実現が難しかった佐野コミュニティ・センターとの連携を図るため、今月は26日に開催される第43回音楽芸能発表会に生徒会や合唱部が参加します。地域の方々のご理解とご協力を得て、生徒たちが活躍できる場・多くの人と関われる場を増やし、自信や意欲に繋がるよう支援していきます。

第1学年スキー宿泊学習

1月13日(金)と14日(土)に、1年生は福島県の箕輪スキー場で宿泊学習を行いました。初日は好天に恵まれ、初めてスキーを体験する生徒にとっては最高のグレンデとなりました。スキーに慣れてきた2日目はあいにくの雨模様となりましたが、グループで仲良く滑走している姿はとても楽しそうでした。



何もかもが初めてだった宿泊学習でした。まず最初に5年生の時の宿泊学習がコロナウイルスの影響でなくなってしまったことから宿泊学習そのものが初めての経験でした。そしてなによりもスキーが初めてでした。不安しかなかったけど、1日目の午後からは楽しくて仕方がなかったです。この学習を通して「やればできる」を身をもって実感しました。でも一番楽しかったのは部屋での友達との会話です。ほぼ世に出せない話ばかりだけど表現の仕方や返しがとてもおもしろく楽しかったです。あと一泊してもいいなと思いました。今回とても楽しかったのでよけい小5の時の宿泊学習に行きたかったなという気持ちが高くなってしまってちょっと寂しいです。2年、3年生のこのような行事も中止にならないことを祈ります。

私は友達と一緒に宿泊をして何かをするという経験があまりなかった。小学校の時はコロナの影響で宿泊学習ができなかったこともあり、とても楽しみにしていた。やっと楽しみにしていたスキーに行けてと

でもうれしかった。バスの中で雪が少しずつ積もってきたときに、とうとう来たんだなと実感がわいてきた。そしてスキー学習が始まったとき、板のつけ方も分からず、歩き方も分からず、思っていたより難しいなと思っていた。ストックなしでは初日はなにもできなかった。お昼休憩の時にはもう疲れてくたくたになっていた。2日目はリフトに乗って山を滑った。リフトに乗っているときが一番楽しかったかもしれない。初日よりすごく滑れるようになったと感じた。2日目の最後にはカーブをしながらスピードをあげて滑れるようになった。もうスキー学習終わってしまうのか、と思いながら滑っていた。初めての宿泊学習は、いろんな体験をすることができた。また今度は家族と一緒にスキーを滑りに行きたい。

第2回学校をよくするためのアンケート結果から

12月に実施した「第2回学校をよくするためのアンケート」結果から、前回と比較して良くなった項目と、今後改善が必要なものをお知らせいたします。

【生徒から】

○前回(7月実施)から良くなったこと

- ・授業に主体的に取り組んでいる。
- ・自分で考え、判断して行動することができる。
- ・基本的な習慣(あいさつ、身だしなみ、時間を守るなど)が身に付いている。
- ・進んで読書をしている。

●今後も改善が必要なこと

- ・授業がよく分かる。「わかった」「できた」を実感できる
- ・家庭学習に毎日取り組んでいる。
- ・部活動などを通して、精神面や体力を高めている。

【保護者から】

○前回(7月実施)から良くなったこと

- ・「授業がよく分かる」、授業で「わかった」「できた」を実感していると言っている。
- ・授業でタブレットを用いると、話合いや発表がしやすいと言っている。
- ・家庭学習(宿題を含む)に毎日取り組んでいる。
- ・基本的な生活習慣(あいさつ、身だしなみ、時間等)が身に付いてきていると感じる。
- ・学校HPや学校だより、学級だよりなどを通して、学校の様子がよく分かる。

●今後の改善が必要なこと

- ・部活動の時間が少ない。→日課を工夫し、生徒からの意見も聞きながら検討しています。
- ・タブレットの使い方や規制をしっかり行って欲しい。→教育委員会と検討しています。
- ・学校からの行事の連絡やWebページの更新が遅い。→遅れないようにします。

2月・3月の予定について

2月

- 8日(水) 第2回学校保健安全委員会
- 11日(土) 建国記念の日
- 14日(火)・15日(水) 1, 2年学年末テスト
- 20日(月) 委員会
- 23日(木) 天皇誕生日
- 24日(金) 授業参観・懇談会
第4回学校運営協議会

3月

- 3日(金) 県立高校学力検査
- 6日(月) 県立高校特色選抜
- 13日(月) 卒業証書授与式
- 14日(火) 県立高校合格発表
- 21日(火) 春分の日
- 23日(木) 給食終了
- 24日(金) 修了式